

<研究ノート>

つくばの観光資源調査Ⅳ

岩田 隆一*

A Survey on Historical, Cultural and Natural Resources in the City of Tsukuba (IV): The Rural Tourism in the City

IWATA Ryuichi *

Abstract

In the paper, we have overviewed the rural tourism in the City of Tsukuba, which consists of the rural and newly-developed areas. Most of the visitors to the city go to several scientific laboratories open to the public or the Mount Tsukuba.

We have so far found that the rural tourism in the city mainly relies on the sales of fruits and vegetables at the outlets and fruits gardens located in the farming area, We have also learned that four non-profit organizations work to have people experience farming on holidays. The number of outlets of agricultural products and agriculture-related sites is about 90, which is more than we expected. It was also found that few people stay overnight here in Tsukuba since the city is only 60km away from downtown Tokyo.

1. グリーン・ツーリズム

グリーン・ツーリズムとは農林水産省の定義によれば、都市と農山漁村の共生・対流を目指すもので、農山漁村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむ余暇活動として、農山漁村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動であり、農作業体験や農産物加工、体験、農林漁家民泊、さらには食事などがこれにあたりとされている。平成19年に作成された内閣の観光立国推進基本計画にもグリーン・ツーリズムは「都市と農山漁村の交流を進める」重要な観

光と記されている。美しい農山村の景色を楽しむ里山観光もグリーン・ツーリズムの一部と一般的には言われ、英国ではルーラル・ツーリズムとかグリーン・ツーリズムと呼ばれている。フランスでは緑の観光 ツーリズム・ヴェールと呼ばれ、イタリアではアグリ・ツーリズムと呼ばれている。いずれも美しい田園風景を観光資源として、ウォーキング・ツアーや地産地消型の食事などを楽しんでいる。そして英国のグリーン・ツーリズムへの参加者の80%は日帰り旅行者だといわれている¹⁾。

しかし日本のグリーン・ツーリズムは政府や地方自治体が期待したようには消費者に受

* 情報コミュニケーション学部国際交流学科、Tsukuba Gakuin University

け入れられているとは言い難い状況にある。グリーン・ツーリズムに関する旅行者数などの統計資料は観光庁や農林水産省のホームページにも地方自治体のホームページにも掲載されていないので日本のグリーン・ツーリズムの全体像が見えにくい状況にある。観光学関連の学会などでもグリーン・ツーリズムに関する論文や研究発表が行われてはいるが、概論的なものや個別の事例研究がほとんどである。グリーン・ツーリズムに関する書籍のほとんどは事例の個別紹介や説明本になっている。そのため日本全体のグリーン・ツーリズムの実情がどうなっているのかは不明な状態にある。日本のグリーン・ツーリズムの阻害要因の一つは情報不足にあるといわれている²⁾。

本研究である「つくば市の観光資源調査(Ⅳ)」ではつくばのグリーン・ツーリズムに関して検討を加えてみたい。茨城県は東京から北東に40km～160kmに位置し、首都圏の一角を占め、農業が盛んに行われている。耕地面積は全国第2位(平成20年)で、メロンやレンコン、クリなど全国第1位の農産物も多く農業産出額は北海道に次いで全国第2位を占めている。

つくば市北部には水郷筑波国定公園の一部である筑波山が位置しており、茨城県内有数の観光地となっている。日本100名山の一つで美しい田園風景に恵まれている筑波山は茨城県内でも有数の集客力を誇っており、その

山麓は美しい田園風景と四季折々の自然景観に恵まれている。本研究では筑波山山麓に広がる里山地域を中心に展開される農業をベースにした観光活動を施設の所在地を中心にデータベースを作成した。

2. 日本型グリーン・ツーリズム

欧州では都市の人が農村に滞在して過ごすというものだが、日本では欧州とは異なる形態が成立している。農林水産省も短期滞在型のグリーン・ツーリズムの活動として下記のような活動をグリーン・ツーリズムと想定している。

- ①農林水産物直売所
- ②ふるさとまつり・農林まつりなどの開催
- ③農業体験

3. つくばのグリーン・ツーリズム関連施設

本研究では筑波山山麓の里山地域でどのようなグリーン・ツーリズムが成立しているのかを調査する。調査対象は①果樹園 ②農産物の販売を主とした観光農園 ③市民農園 ④農村体験型宿泊施設 ⑤農業体験施設・団体 ⑥農産物直売所 ⑦地産地消型飲食施設 ⑧地元産品 ⑨その他のデータベースを作成する。

①果樹園

ブルーベリー

施設名	住所	電話
つくばブルーベリーの里・沼崎	300-2631 つくば市沼崎1604	029-847-1766
ブルーベリー小野村農園	300-2631 つくば市沼崎1310	847-2868
ルーラル吉瀬	305-0022 つくば市吉瀬679-1	857-3355
つくばブルーベリー園	300-4204 つくば市作谷1728-2	869-0526
つくばブルーベリーゆうファーム	300-2638 つくば市百家476	847-3247
宮本ブルーベリー園	300-2661 つくば市上河原崎154	847-6523
さいとうブルーベリー園	300-1259 つくば市稲荷原1-45	876-1100
ブルーベリーサイトウ	300-2661 つくば市上河原崎411	847-6903
小川ブルーベリー園	305-0836 つくば市山中200	836-1312

岩田隆一：つくばの観光資源調査Ⅳ

西つくばブルーベリー YOU ファーム	300-2645	つくば市上郷4949	090-3343-4600
鈴木ブルーベリー小野村農園	300-2631	つくば市沼崎1310	847-2868
つくばブルーベリーピクニック	300-2651	つくば市鬼が窪浦山471	876-4577
草間ブルーベリー園	300-2645	つくば市上郷4949	

ぶどう・りんご

施設名	住所	電話	029-
瀬尾果樹園	300-4241 つくば市上管間952	866-2984	
青木ぶどう園	305-0854 つくば市上横場281-1	836-3305	
飯田農園	300-1253 つくば市天宝喜298	873-3938	
木村ぶどう園	300-1272 つくば市荃崎419-3	876-0688	
マルソー農園	305-0056 つくば市松野木123	837-0629	
ルーラル吉瀬	305-0022 つくば市吉瀬1679-1	857-3355	

桃・梨

施設名	住所	電話	029-
サワベ桃園	300-4232 つくば市北太田552	867-3185	
塚本梨園	300-2612 つくば市大砂1196	865-0855	
マルソー農園	305-0056 つくば市松野木123	837-0629	

②農産物加工・販売

施設名	住所	電話	029-
飯田農園	300-1253 つくば市天宝喜298	873-3938	
つくばきのこ園	300-4223 つくば市小田2251	867-0875	
筑波農場	300-4223 つくば市小田2830	867-3433	
きのこファーム	300-2666 つくば市下別府325-1	847-6549	
なかのきのこ園	305-0873 つくば市中野145	836-2066	
根本 優雅里	300-3253 つくば市大曾根2941-1	864-1718	
みずほの村市場	305-0842 つくば市柳橋496	856-1090	
つくばハム直売所 つくば陣屋	305-0816 つくば市学園の森 A7-1	879-9102	

③市民農園

農園名	所在地	管理団体	電話	029-
アグリコ桜楽農園	つくば市古来	JAつくば市	857-3114	
なないろ農園	つくば市島名	(有)よこた	836-5348	
ファミリー農園	つくば市下平塚	(有)谷口企画	846-5080	
つくば田舎体験	つくば市百家	つくば田舎体験	847-3247	
六とうわくわく農園	つくば市島名	わくわく農園	876-1222	
筑波ふるさと農園	つくば市平沢	筑波地域農業振興推進協議会	867-0688	

④農村体験型宿泊施設

施設名	住所	施設	電話	029-
筑波ふれあいの里	300-4201 つくば市臼井2090-20	公共施設	866-1519	
つくば市豊里ゆかりの森	300-2633 つくば市遠東661	公共施設	847-0044	

⑤農業体験

団体名	住所	内容
NPO 法人 つくば環境フォーラム	305-0022 つくば市吉瀬1876 029-863-5151	自然観察 米作り
NPO 法人 自然生クラブ	300-4211 つくば市臼井1623-18 029-866-2192	田植え 稲刈り 炭焼き
NPO 法人 穴塚の自然と歴史の会	305-0023 つくば市上の室292-5 029-857-1555	総合農業体験団体
市営 筑波ふれあいの里	300-4211 つくば市臼井2090-20 029-866-1519	そば打ち 染色
農事組合法人 つくばブルーベリーゆうファーム	300-2651 つくば市鬼ガ窪若宮1334-1 029-847-3247	田植え 野菜収穫 味噌づくり
みずほの村役場	305-0842 つくば市柳橋496 029-856-1090	米作り 夏野菜収穫

⑥農産物直売所

施設名	住所	電話 029-
農産物直売所 なの花	300-1253 つくば市天宝喜396-3	872-7087
農産物直売所 田村農園	305-0042 つくば市下広岡1054-4	851-2545
くつろぎの自然農八百屋 近江屋	305-0035 つくば市松代5-7-1	875-3627
おらが村	305-0034 つくば市小野崎141	855-6778
直販ゆうのう	300-2633 つくば市遠東768-4	847-0423
たまごの森農産物直売所	300-2645 つくば市上郷8103-1	847-0808
つくばふれあい市	300-4231 つくば市北条5049	867-0537
農産物直売所 僚友	300-4354 つくば市国松150-4	850-8370
境松青空市場	305-0864 つくば市境松661-3	836-2905
農産物直売所 やさい村	300-1274 つくば市上岩崎1166-4	876-4163
東光台青空市場	300-2635 つくば市東光台5-13-4	847-1579
つくばの野菜生産直売所	305-0063 つくば市下原台口507-8	836-1610
みずほの村	305-0842 つくば市柳橋496	856-1090
野菜・工芸品直売所 きのこファーム	300-2666 つくば市下別府489-30	847-7132
となりの野菜販売所	300-3253 つくば市大曾根小野川119-2	861-7753
とれたて野菜かあちゃん	300-2641 つくば市今鹿島53-2	847-1565
谷田部直販所	305-0861 つくば市谷田部2074-1	836-4106
JA つくば市筑波農産物直売所	300-4231 つくば市北条5211-2	867-3310
JA つくば市農産物直売所 四季の里	300-2645 つくば市上郷1208-1	847-4269
JA つくば市桜農産物直売所	305-0021 つくば市古来1608-1	857-8290
JA つくば市荃崎農産物直売所	300-1253 つくば市天宝喜419-3	874-6306
JA つくば市大穂グリーンショップ	300-3264 つくば市篠崎555-1	864-1158
JA つくば市荃崎グリーンショップ	300-1255 つくば市子荃崎287	876-0290

⑦地産地消型飲食施設と古民家利用した飲食店

施設名	住所	電話 029-
ルーラル吉瀬	305-1022 つくば市吉瀬1679-1	857-3355
遊食伊太利庵 藤右エ門	300-0018 つくば市金田38-1	857-4120
みずほの村市場	305-0842 つくば市柳橋496	856-1090
筑波山ひたち野	300-4211 つくば市臼井2103	866-1221
Cloud Nine	300-1043 つくば市大角豆945	898-9019

⑧地元産品

施設名		住所	電話 029-
地酒	稲葉酒造場	300-4353 つくば市沼田1485	836-0268
地酒	浦里酒造店	300-2617 つくば市吉沼982	865-0032
ヤーコン	つくばヤーコン	300-2617 つくば市吉沼4895	050-3065-9667
青汁	ベルファーム	300-1273 つくば市下岩崎1041-1	876-7731
卵	ナカジマ農場	305-0025 つくば市花室370-3	897-0570
生しいたけ	なかのきのこ園	300-4353 つくば市中野169	836-6003
はちみつ	山田養蜂場	300-2617 つくば市高須賀145	847-7842
味噌醤油	沼屋本店	300-0861 つくば市谷田部2970	836-1414
味噌醤油	山口信太郎商店	300-1273 つくば市北条4352	867-0053
漬物	なかにし	305-0032 つくば市竹園2-11-21	855-0985
茶	沢辺茶園	300-2622 つくば市要244	864-0999
茶	岡野製茶	300-1262 つくば市九万坪52-13	876-0345

注意：つくば市物産会のホームページから農産物関連企業のみリストアップした。

⑨その他（筑波山温泉街）

施設名		住所	電話 029-
筑波山江戸屋		300-4352 つくば市筑波728	866-0321
筑波温泉ホテル		300-4352 つくば市筑波395	866-0521
彩香の宿一望		300-4352 つくば市筑波64-2	866-2222
筑波山京成ホテル		300-4352 つくば市筑波1	866-0831
つくばグランドホテル		300-4352 つくば市筑波1050-1	866-1111
青木屋		300-4352 つくば市筑波753-1	866-0311
筑波ダイヤモンドホテル		300-4352 つくば市筑波西川面2388	866-1514

⑨その他

(1) 高崎自然の森

つくば市営高崎自然の森は約18ヘクタールで、四季の森、遊びの森、さくらの森、野鳥の森、水辺の森の4つの人工森林、体験栗園と体験果樹園および花畑と広場、休憩所から構成されている。高崎自然の森は、自然環境の保全と緑の育成、人と自然とのふれあいを目的に地域の里山を開放している。敷地内には散策路が設けられている。つくば市は高崎の森の他に40ヘクタールの市有林を所有している。

(2) 筑波実験植物園

国立科学博物館の一部である。約14万㎡の園内は一般に開放されている。日本を中心としたアジア地域の植物コレクションが充実し、植物学全般に関わる高度な学習および研

究の場を提供している。

〒305-0005 つくば天久保4-1-1

電話：029-851-5159

(3) つくば牡丹園

平成元年4月に設立された民間植物園。敷地には、550種の牡丹を始め、215種の芍薬、80種のバラを植栽している。その他、西洋シヤクナゲやカルミアの古木やツツジ、サツキ、アジサイ、シヤガなどもある。

つくば市若栗500 電話：029-876-3660

4. 日本のグリーン・ツーリズムの問題点

日本のグリーン・ツーリズムは1992年に「農山漁村余暇法」を農山漁村地域の振興を目的に農林水産省主導でスタートした。全国205

地域がモデル地区として指定された。同省では、グリーン・ツーリズムを、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型余暇活動として位置づけている。同法では「余暇活動」の定義を主として都市の住民が余暇を利用して農村に滞在しつつ行う農作業の体験その他農業に対する理解を深めるための活動と規定している。しかし政府が期待したほどグリーン・ツーリズムは旅行者に浸透していない。

その理由として、農家に受け入れる時間的余裕があるのか。そして農家家屋が旅行者を受け入れる構造になっていないことが多く、受入れ農家も改装してまで旅行者を受け入れようとする意欲があるのかという疑問がある。美しいはずの田園風景の河川は護岸工事のコンクリートで固められ広告や電線のような邪魔なものが目立つ日本の農村風景は欧州の田園風景のように美しいとはいえない。しかし農村地域にとっては、グリーン・ツーリズムの進展により、直売農産物・農産物加工品販売の増加など、新たな就業が創出されるアグリビジネス等が期待される。

5. つくばのグリーン・ツーリズムのまとめ

施設名	施設数
果樹園	22
農産物直売所	23
地元産品	12
農業体験 NPO 法人など	6
地産地消型・古民家飲食施設等	5
農産物加工・販売	8
市民農園	6
農村体験宿泊型宿泊施設	2
筑波山温泉街旅館ホテル	7
その他	3
合計	95

つくば市は都心より約60kmの位置にあり、日帰り圏にあることと筑波山温泉街があるためにグリーン・ツーリズム型の宿泊施設

は農業体験型の公共施設2箇所しか確認出来なかった。また滞在して筑波山山麓の美しい田園風景を楽しむという本来のグリーン・ツーリズム型の里山観光の規模等は確認できなかった。この件に関しては今後の研究テーマとしたい。

しかしつくば市は東京という大都市圏に近く、筑波山からの湧水に恵まれ昔から農業が盛んな地域であり、果樹園が20箇所、農産物直売所数は21、また農産物の加工品などを扱う専門店も21箇所確認できた。また農業体験などを斡旋するNPO法人も6団体あり、森林保全活動などを行っている。

今後の課題としては全カテゴリーに渡って利用者数などのマーケティング・データを収集することによって、より具体的にグリーン・ツーリズムの全体像を探る必要があり、調査研究課題としたい。

註

- 1) 国土交通省の定義によれば日帰りグリーン・ツーリズムには農産物直売、観光果樹園、農業体験などを説明している。
- 2) 山崎光博 小山善彦 大島順子 『グリーン・ツーリズム』家の光協会 1993年 p205
- 3) 資料 つくば市の森林面積(つくば市ホームページ)

西暦	区域面積 (ha)	森林面積 (ha)	林野率
1972	25,770	4,841	19%
1977	25,770	4,668	18%
1987	25,771	3,879	15%
1997	25,953	3,879	15%
2002	28,407	4,169	15%
2007	28,407	4,063	14%

※茨城県霞ヶ浦地域森林計画(5年毎の10年計画)によるもの。

参考文献

- 山崎光博 小山善彦 大島順子 『グリーン・ツーリズム』家の光協会 1993年
 山崎光博 中村 功 井上和衛 『日本型グリーン・

『ツーリズム』都市文化社 1996年
駄田井正 西川芳昭『グリーン・ツーリズム』創
成社 2003年
青木辰司 小山善彦 バーナード・レイン『持続
可能なグリーン・ツーリズム』丸善株式会社
2006年
財団法人都市農山漁村交流活性化機構『地産地消
の実態及び推進効果の把握に関する調査研究

事業報告書』2007年
宮崎 猛『これからのグリーン・ツーリズム』家
の光協会 2002年

利用したホームページ

つくば観光コンベンション協会
JAつくば市
つくば市役所